



建築物総合環境計画概要書 新築

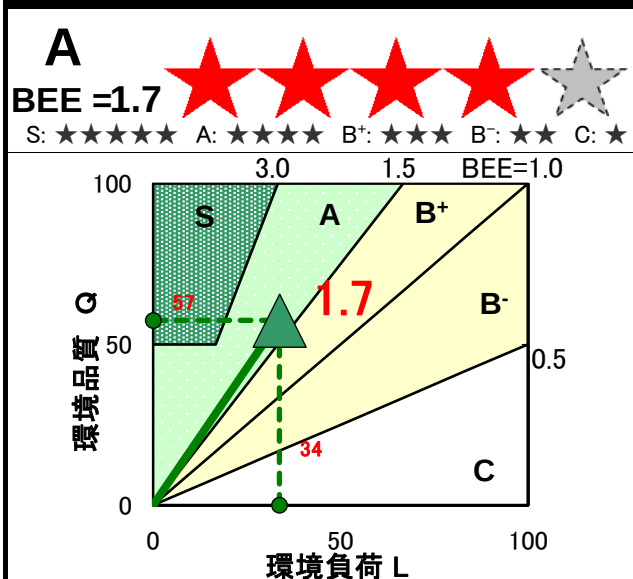
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

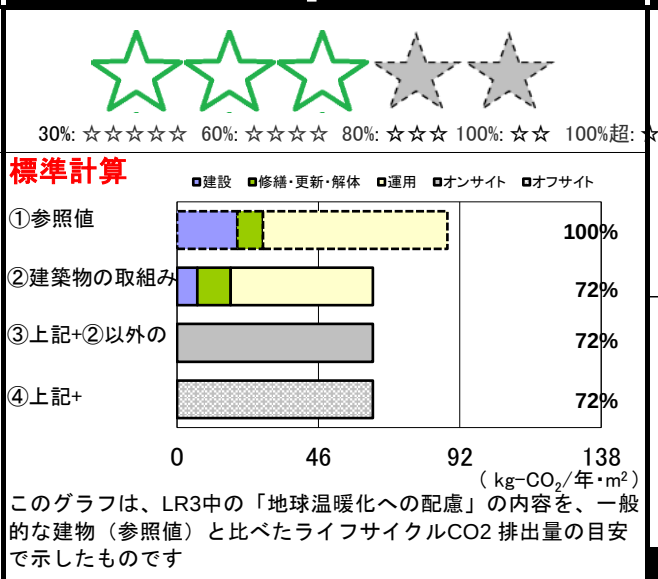
建物名称	(仮称)大阪市中央区平野町2丁目 計画		
建設地	中央区平野町2丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	1,685.61	m ²	
建築面積	828.66	m ²	
延床面積	22,428.97	m ²	
構造/階数	RC造	/	30階
完了年(予定)	2029年3月		

1-2 外観

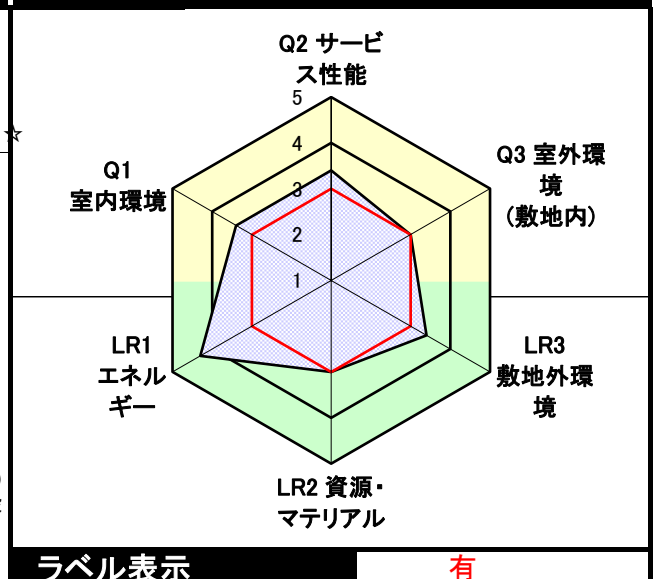
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



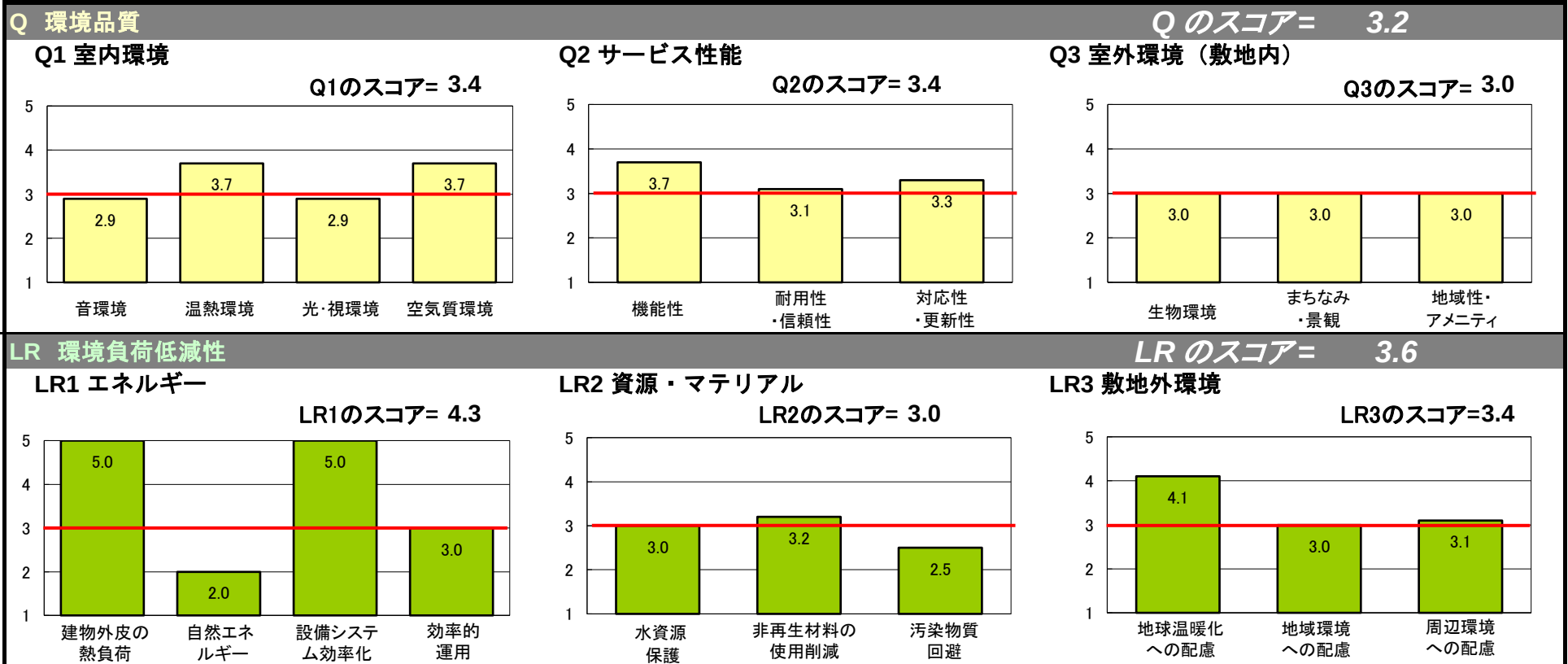
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 良好な都市環境を形成し、賑わいのある街並みを維持するよう努める計画とした。また、高い外皮性能を計画し省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。		その他
Q1 室内環境 外皮性能を断熱等性能等級5を満たすことで温熱環境を向上させ、居室面積の1/6以上の開閉可能な窓を設け、自然換気性能の向上に配慮した。	Q2 サービス性能 各住戸にGbitクラスのブロードバンドを整備し、機能性を向上させた。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内には適切に緑化を施すことで地表面温度上昇を極力抑える計画とした。
LR1 エネルギー 断熱材やLow-e複層ガラスにより外皮性能を断熱等性能等級5を満たす性能にし、建物外皮の熱負荷抑制を図った。また、LED照明やエコキュートの採用により設備システムの効率化を図った。	LR2 資源・マテリアル 解体時におけるリサイクル促進対策として、躯体と仕上げ材を容易に分別可能な仕上げとした。内装材と設備を錯綜させず、容易に改修できるよう配慮している。	LR3 敷地外環境 躯体の長寿命化や設備の省エネ化によりライフサイクルCO2排出率を抑制し、地球温暖化へ配慮した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.7

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	4.1
配慮事項	エコキュートやLED照明など高効率な設備を計画し、地球温暖化へ配慮した。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	3.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	敷地内の緑地面積を多く計画し、積極的に外構緑化に努めた。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	住宅部分の日本住宅性能表示5-1断熱など性能等級5を満たす計画とし省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	エコキュートやLED照明など設備システムの効率化に努めた。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
（基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BEI][BEIm]	
	等級4を超える（相当）	-	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
	0.71	0.71	-